


マンション用 壁付け部品セット 施工説明書

- この度は、当社製品をご採用いただき誠にありがとうございます。商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この施工説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
- 本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

 ●本商品は、「形材門柱」をマンション用壁面に設置するための「壁付け部品セット」です。

●本施工説明書では、「形材門柱」を壁面に設置する工程のみを説明しています。ヒンジの取付け・門扉の吊り込み・ヒンジの調整については、「ヒンジセット」の施工説明書 [ME-2135] を参照してください。

注意事項 施工にあたっては次の点をご注意ください。



◎設置場所・位置について


- ガス給湯器などの熱や排気ガスが製品に直接当たる、またはこもるような場所に設置しないでください。熱による塗装劣化・剥離（はくり）、また排気ガスによる腐食の原因になります。
- 外開きタイプは、開閉時に扉が通路面などへ飛び出さない位置に設置してください。


◎施工時の注意事項


- モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。
- モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
- モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品に付着しないようご注意ください。
- 施工時に商品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、アルミ表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- 養生期間は十分（4日～1週間）にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
- 改造・変更をしないでください。

この説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
	この表示を無視して誤った取扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。		「必ず行っていただくこと」を示しています。

-  ●本体に乗ったり、揺すったりしないでください。
- 本体に雨具・洗濯物・布団等を載せないでください。

-  ●各ボルト・ビス類は、確実に締め付けてください。
- 無理にボルト・ビスを締め付けしないでください。破損の原因となります。

-  施工完了後は、扉の開閉チェックを行い、不具合がないか確認してください。

梱包明細

●施工前に、部材数量および部品数量を確認してください。また、品質に支障のある損傷が無い確認してください。

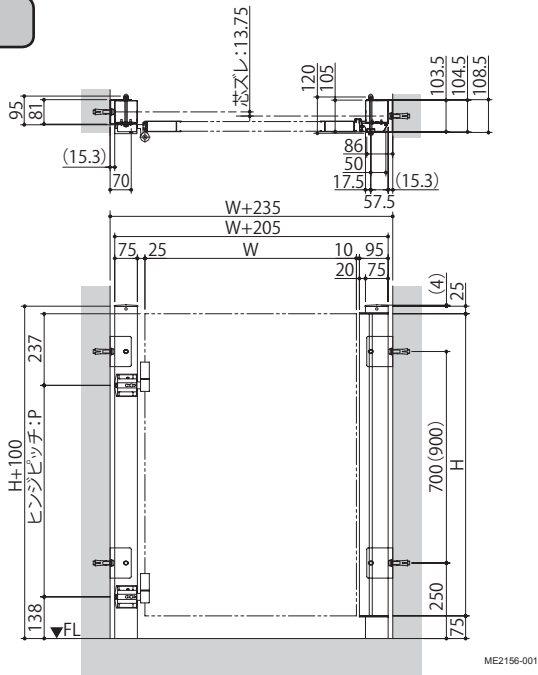
●説明書に記載している部材・部品（ビス含）以外は使用しないでください。

梱包名称	梱包内容	※表内の（ ）は個数を表しています。
壁付け部品セット	片開き用	門柱取付金具（75角吊元門柱用）（2）・門柱取付金具（戸当り門柱用）（2）・M8×95六角ボルト（2） M8×120六角ボルト（2）・M8用バネ座金（4）・M8用平座金（8）・M8袋ナット（4）・M8ナット（4） M10用アジャストアンカー（4）・M10×30六角ボルト（4）M10用バネ座金（4）・M10用平座金（4） 施工説明書 [ME-2156]（1）
	両開き用	門柱取付金具（75角吊元門柱用）（4）・M8×95六角ボルト（4）・M8用バネ座金（4）・M8用平座金（8） M8袋ナット（4）・M8ナット（4）・M10用アジャストアンカー（4）・M10×30六角ボルト（4） M10用バネ座金（4）・M10用平座金（4）・施工説明書 [ME-2156]（1）

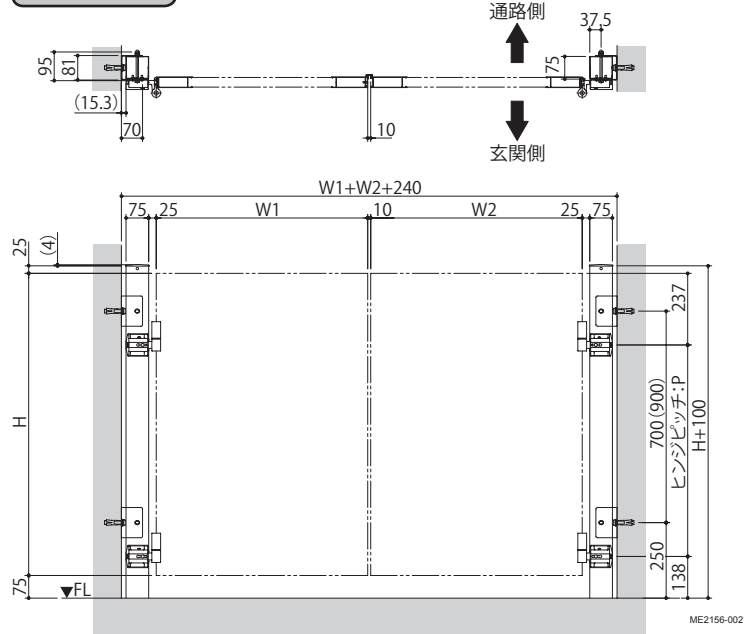
納まり図

- 「開き勝手・ヒンジの向きの確認」および「ヒンジの組替え」については、「ヒンジセット」の施工説明書 [ME-2135] を参照してください。
- 工場出荷時は、片開きは「右勝手・内開き」に、両開きは「内開き」に設定されています。

片開き



両開き



1 門柱の切断・孔加工

①門柱の埋め込み部分を切断してください。

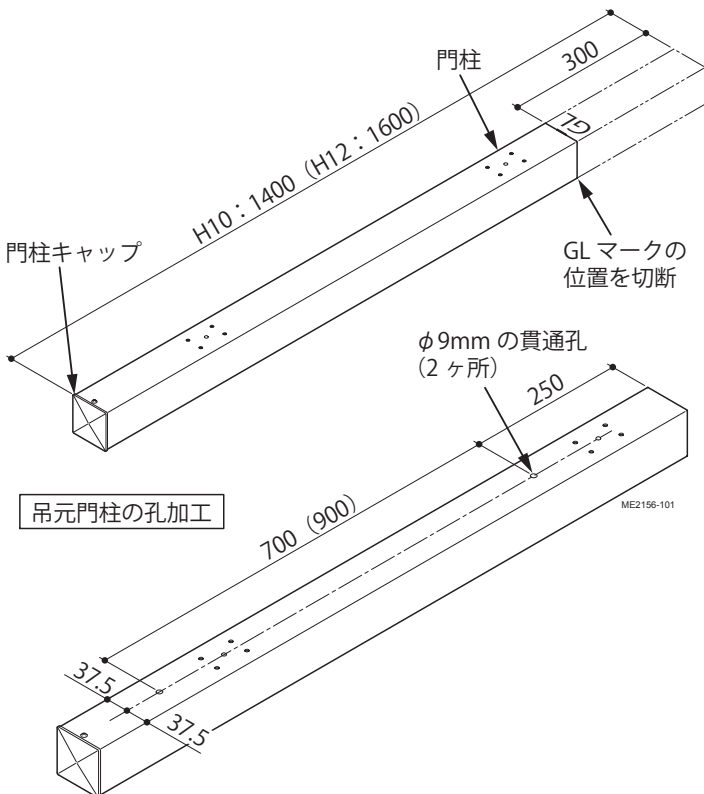


GL マークを目安に、納まり図で寸法を確認して切断してください。

②門柱に $\phi 9$ mm の貫通孔をあけてください。



ヒンジ用の加工孔があいている面より貫通孔をあけてください。

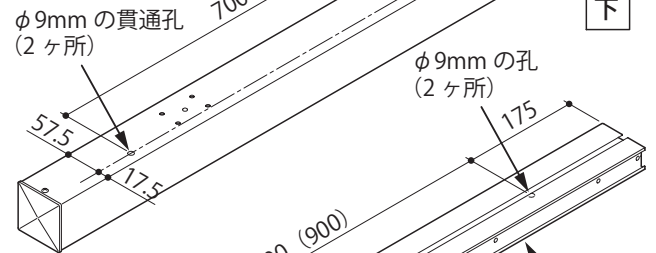


③片開きの場合は、戸当りアタッチメントおよび戸当りアタッチメント受けに、 $\phi 9$ mm の孔をあけてください。

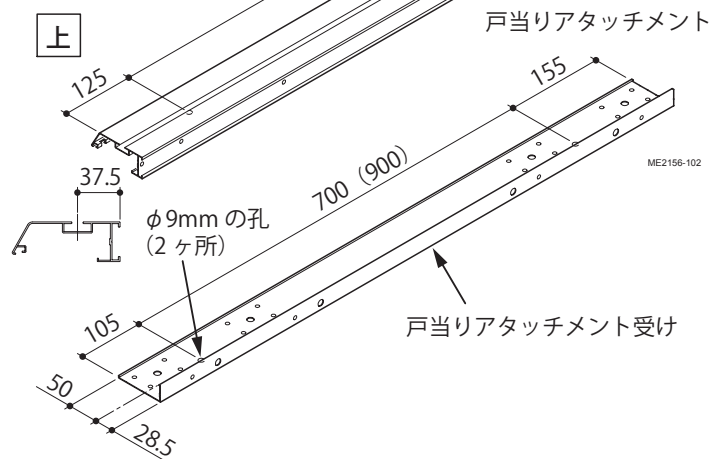
戸当り関係の孔加工

※本図は右勝手の場合を示す

●戸当り門柱



●戸当り部材



3 壁付け部品の取付け



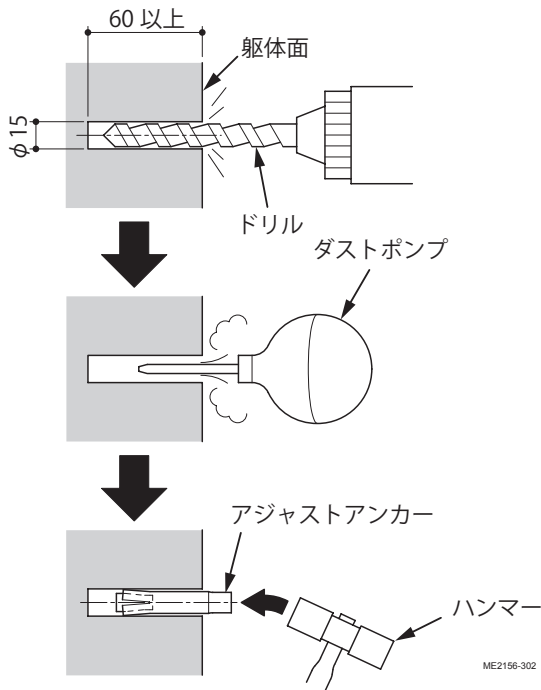
壁面がタイル仕上げの場合は、専用のドリルキリを使用してください。
 ※使用しないと、壁面にひび割れなどが起る原因となります。

- ①壁面（躯体）の右図の位置に、 $\phi 15\text{mm}$ ・深さ60mmの孔を4ヶ所あけてください。
- ②M10用アジャストアンカーを壁面（躯体）に取付けてください。
- ③門柱取付金具を取付けてください。

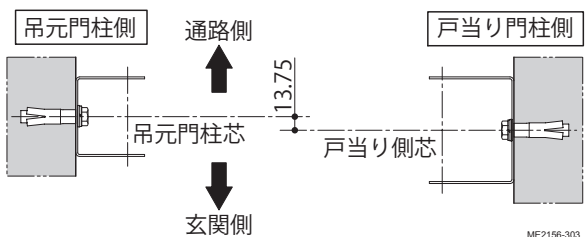


水平・垂直レベルを確実に合わせてください。
 ※正確に合わせないと、門扉が吊り込めなかったり、施錠不良の原因となります。

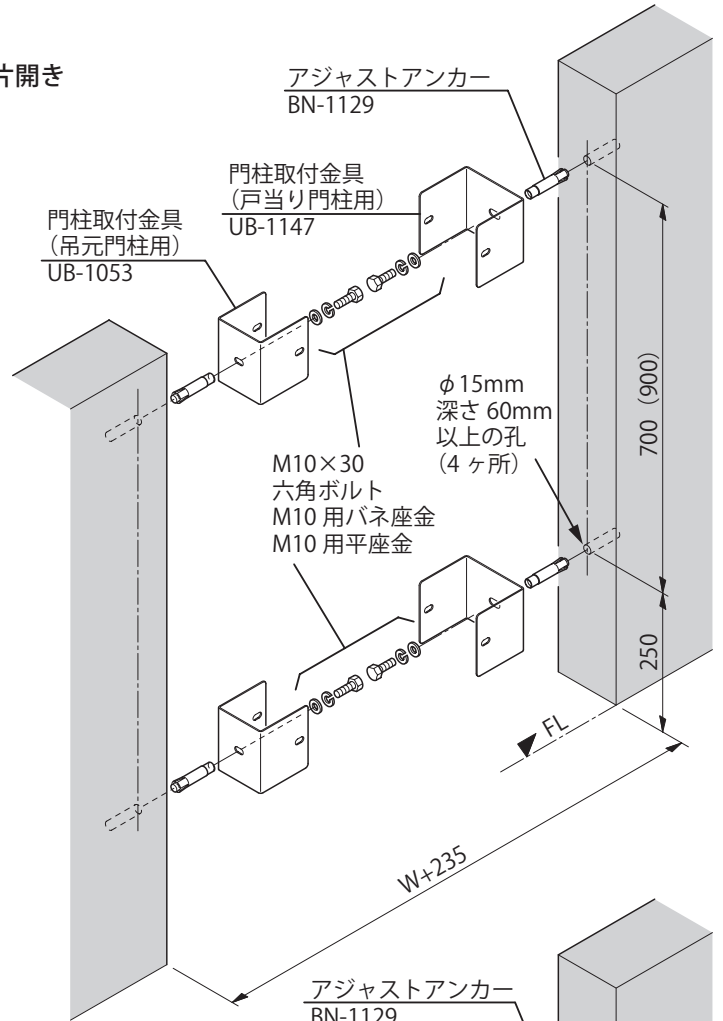
●アジャストアンカーの打ち込み



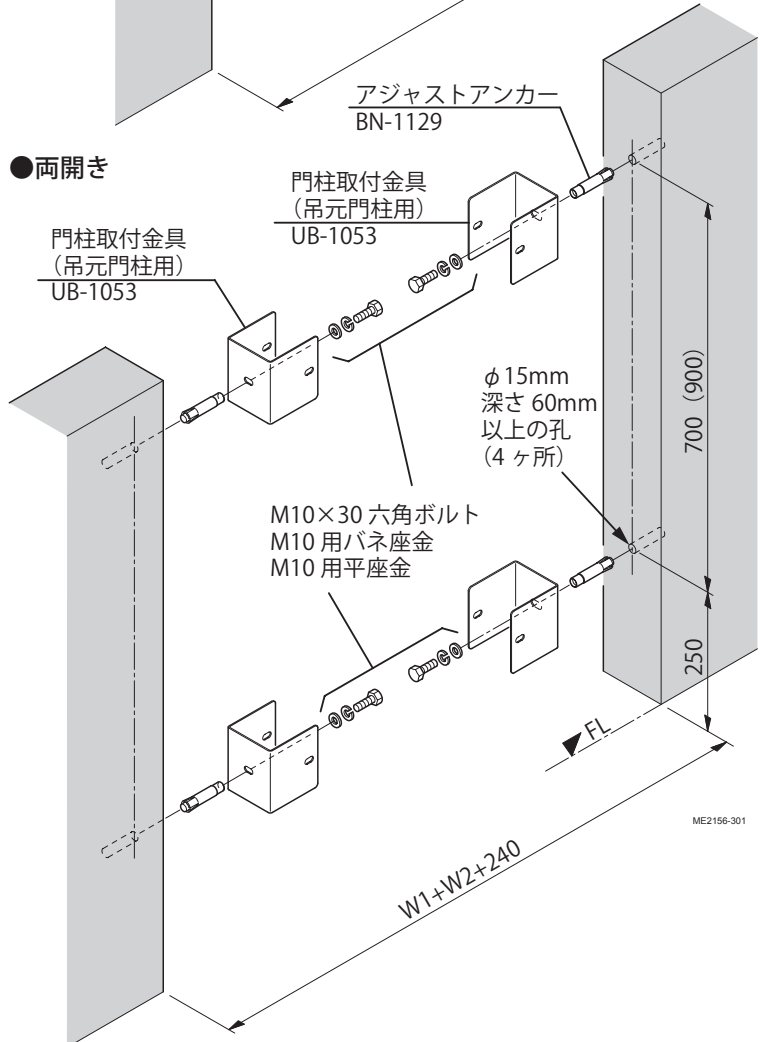
吊元門柱側と戸当り門柱側は、芯がずれません。



●片開き



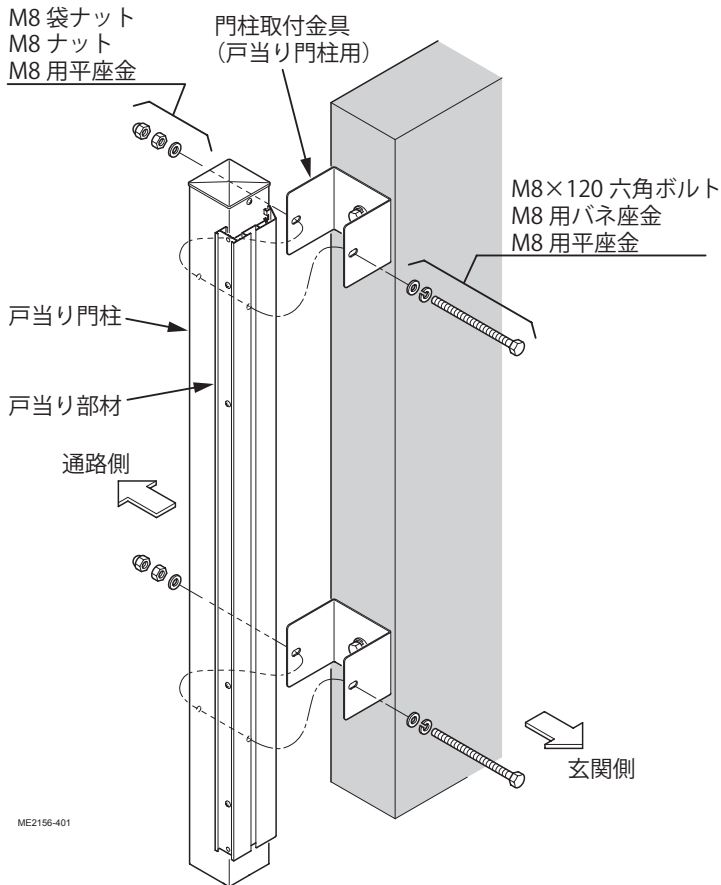
●両開き



4 門柱の取付け

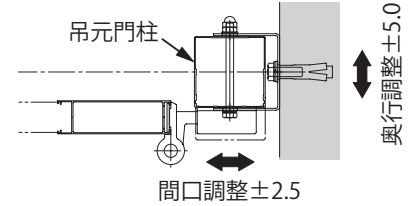
- ① ヒンジセットの施工説明書 [ME-2135] を参照して門柱にヒンジを取付けてください。
- ② 片開きの場合は、戸当リアタッチメント、戸当リアタッチメント受けを戸当り門柱に取付けてください。
- ③ 門柱を門柱取付金具に取付けてください。
- ④ 必要に応じて、取付ボルトを緩めて位置を調整してください。

●戸当り門柱の場合

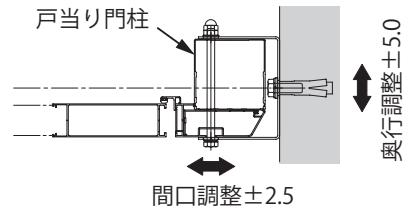


●調整範囲

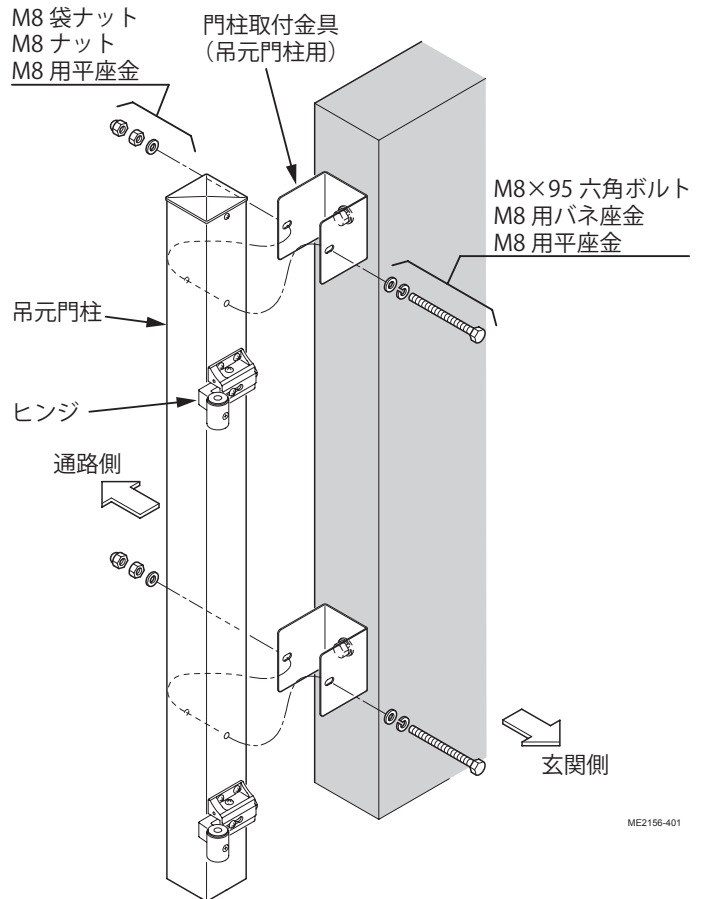
吊元門柱の調整範囲



戸当り門柱の調整範囲



●吊元門柱の場合



この後、「ヒンジセット」の施工説明書 [ME-2135] を参照してヒンジを取付け、門扉を吊り込んでください。

■施工工事店様、販売店様へのお願い

- 「取扱説明書」に基づき (同梱されているもののみ) 商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
- この施工説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

施工完了日	年	月	日
施工工事店	TEL ()	-	
販売店	TEL ()	-	

株式会社LIXIL

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合わせください。

お客様相談室

 0120-126-001

LIXIL インターネットホームページ
<http://www.lixil.co.jp>